

あなたはいくつあてはまりますか？

- ☐ 傷は必ず消毒しなければならない
- ☐ 傷は消毒しないと化膿する(化膿しないために消毒する)
- ☐ 傷が化膿したので消毒する
- ☐ かさぶたは傷が治るときにできる(かさぶたができたなら傷が治る)
- ☐ 傷は濡らしてはいけない(縫った傷は濡らしてはいけない)
- ☐ 傷はかわかした方が早く治る
- ☐ 傷にガーゼを当てる



→じつは、これらはすべて×

下顎部挫創の症例



異物(砂)が存在 → 感染外傷性刺青



水道水でよく洗って、異物を
除去することが重要



きずの治療は湿潤治療を推奨しています

湿潤治療とは

傷を乾かさない、消毒しない治療です。(乾燥下で細胞は死滅します。)
※乾燥・消毒は傷の修復を妨げる原因となります。

すりむき傷や挫創の治療方法

- ・砂や泥は水道水でよく洗って落としましょう。汚れがなければ軽く洗う程度でも構いません。
- ・プラスモイストかハイドロコロイド絆創膏で傷を覆いましょう。プラスモイストかハイドロコロイド絆創膏がない場合は、食品用ラップで覆いましょう。
- ・1日1回必ず貼り換え、都度傷を水道水で洗いましょう。汗をかいたら貼り換えましょう。
- ・傷が治った後は色素沈着を避けるため、紫外線に注意しましょう。

荏原病院
公式キャラクター
エバラッコ



地方独立行政法人 東京都立病院機構
東京都立荏原病院
Tokyo Metropolitan Ebara Hospital

当院形成外科では きず・きずあと・皮膚腫瘍・生まれつきの 病気の治療を行っています。

【診療科の特徴】

- ・令和6年度主要手術実績：腫瘍摘出517件、**創傷処理100件以上**
- ・当院では他科（整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻科、口腔外科等）と連携してより良い治療の提供を目指しています。
- ・複数科にわたる悪性腫瘍の再建治療など幅広く協力しています。
- ・美容外科領域としては、保険診療適用のある腋臭症・原発性腋窩多汗症の治療を行っております。

◆卒業大学：昭和医科大学大学院医学研究科形成外科学専攻

◆専門・研究分野等：形成外科一般、口唇裂・口蓋裂の治療
四肢の皮膚・軟部組織損傷の再建
顔面瘢痕の治療

◆資格：日本形成外科学会専門医
日本形成外科学会皮膚腫瘍外科分野指導者
身体障害者指定医（肢体不自由）、昭和医科大学形成外科講座客員教授



形成外科部長
青山 亮介

診療科体制(令和7年10月1日時点)

	月	火	水	木	金
午前	青山		青山		青山
午前 【専門】母斑・あざ		青山			

診療日

受付時間 平日：8:30～16:00

土曜日：8:30～11:00

診療時間 平日：9:00～17:00

土曜日：9:00～12:00

その他診療科はホームページで
紹介しています。詳細は、**QR
コード**を読み取ってご覧ください。



※当院は原則として紹介予約制で診療しています。

※診療科によって、外来診療の曜日及び時間が
異なりますので、ご了承ください。

土曜日は、医師の指示による予約診療に限ります。

予約専用 TEL：03 - 5734 - 5489

病院代表 TEL：03 - 5734 - 8000



発行：令和7年11月

東京都立荏原病院計画課